

## 第1回施設見学会を行いました

日本衛星ビジネス協会は、2009年7月27日(月)に、独立行政法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)横浜研究所にて今年度第1回目となる施設見学会を開催致しました。

当日は稲畑会長(三菱電機株式会社 電子システム事業本部 宇宙システム事業部長)以下19名が参加しました。

JAMSTECは1971年、海洋科学技術の総合的な試験研究を行う目的で「海洋科学技術センター」として発足。2004年には独立行政法人となり、気候変動のメカニズムから地殻内微生物の生態研究まで調査領域をひろげ、地球規模の環境問題の解決を担う重要な研究機関です。

JAMSTEC横浜研究所では、JAMSTECが保有する国内最速(見学時点)のスーパーコンピュータ「地球シミュレーター」を活用して取り組んでいる温暖化研究や産業利用の展開についてご講演いただいた後に、実際に「地球シミュレーター」の見学をさせていただきました。

地球シミュレーターは、2002年の運用開始以来約2年半の間、スーパーコンピュータの世界ランキングである「Top500」で世界最高速を誇り、地球科学ならびに計算科学技術の発展に貢献をしてきました。

さらに本年3月に、アプリケーション実効性能が約2倍になることを目標とした新システム地球シミュレーターを導入したことにより、今後、環境変動に伴う現象の解明や将来予測、地球規模での環境問題の解決、地殻変動・地震発生機構等の解明等、多様な研究分野での数値シミュレーションをより高速・高精度で行うことが可能となるそうです。

施設見学の際には、地球シミュレーターの下には、旧システムで使用されていた2400キロメートルにも及ぶケーブルが残っているとの説明や林立するスーパーコンピュータの迫力に、会員からその規模の大きさに対して感嘆の声が挙がりました。

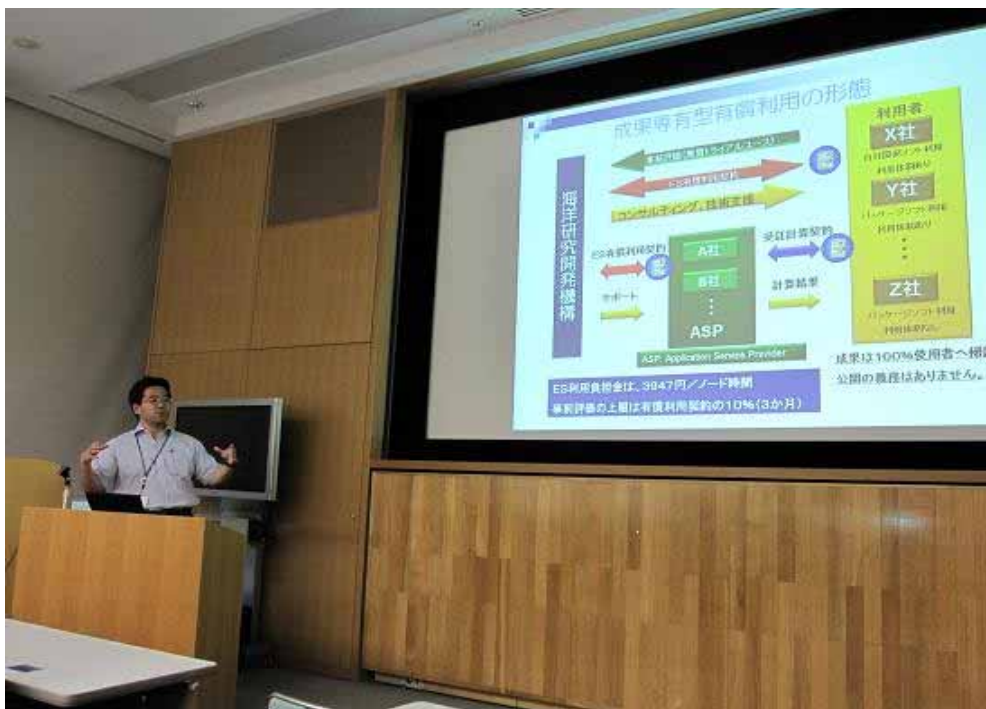
本見学会を通じ、変動する地球環境に対し、その現象を解明する研究の必要性を改めて痛感するとともに、実に多岐に渡る研究プロジェクトが、地球シミュレーターを使用した数値シミュレーションによって支えられていることを実感しました。

ご協力いただいたJAMSTEC横浜研究所の皆様、本当にありがとうございました。

以上



地球シミュレーター。整然と並んだ様子はまさに圧巻。



講演会の様子。



展示施設「地球情報館」の映像展示室。海・地球・環境についての映像を上映する。